



THE PRESS ザ・プレス 国際高

速報第20号
発行
富山国際大学附属高校 新聞部
富山市願海寺444
E-mail:
press@tuins-h.ed.jp

全国JOC
飛び込み

坂田さん 3mシンクロで優勝

高飛び込みでも2位

坂田麗鳳さん(35H)がインターハイに続き、8月22〜25日に大阪府の丸善インテック大阪プールで行われた第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会の飛び込み競技に出場し、12〜18歳男子3mシンクロロナイズドで1位、16〜18歳男子高飛び込みで2位に輝いた。16〜18歳男子3m飛び込みでは7位だった。



優勝した3mシンクロロナイズドの連続写真。坂田さんは奥側丸善インテック大阪プール

大会を終えた坂田さんは「この大会も2年ぶりの開催だったが、今回は国際大会の選考がかかっており、いつもより緊張して上手くいかなかった方が多かったです。でもその失敗から心を切り替え、自分に期待しないことで気が少し楽になり、残りの試合で1位と2位をとれたので安心した」と振り返った。

最初の3m飛び込みでは「緊張に負けず、成功すれば高得点につながる技で失敗してしまっても悔しかったが、切り替えられたので学びがあった」と分析する。その後の3mシンクロでは見事、1位を獲得。愛知県のパートナー選手(3年生)と一緒に、息を合わせて同調性ある演技を行った。「ちょっと失敗もあったが、成功すれば高得点が出る技で高得点を出せ、(その後)一度も1位を譲らず首位をキープできた」と喜ぶ。高飛び込みでは2位。「最終日で疲労もある中だったが、7位の試合から学んだことを生かし、気が楽な状態で臨めたので余裕をもってメダルをとれた。1本難しい技で失敗してしまい優勝まであと少しだったが、高得点を連発でき満足している」と話した。

9月中旬には日本選手権が行われる。そこでのメダル獲得と、高校卒業後も競技を続けて3年後のパリ五輪出場を今後の目標に据える。